

(4) 研究の実際Ⅱ 本研究の視点を取り入れた 2 回目以降の題材 学級活動 (1) 「1 年生と『みんな笑顔フェスタ』をしよう」

ア 本題材における研究の視点から見た手立て

(ア) 指導過程の充実の視点から

- 異学年交流の議題が提案されるように、遊び係が 1 年生と遊ぶように仕組んだり運動会での 1 年生の頑張りに気付かせたりします。こうすることで、1 年生のために集会を開こうとする意欲をもたせます。人間関係づくりを学ぶ機会とするために、1 年生とより触れ合うことにつながる議題や提案理由になるようにアドバイスします。
- 下級生と触れ合う集会であることを意識させた上で話合い活動に臨ませます。柱 2 では、1 年生のためにできる工夫について話し合うことで、上級生として下級生のためにどんなことができるかを考えさせます。
- 役割分担については、学級会終了後に希望する役割についてのアンケートを取って決めます。児童が答えたアンケート結果を基に、児童の希望に合うように教師が編成します。集団活動を得意としない児童については、その児童のよさを引き出す児童を同じ係にします。この題材については、より望ましい集団構成において活動できることを第一に考えます。準備活動期間は、日替わりリーダー（前日にくじによって決定する）を決めて学級会カード（よさ色通帳）を集めさせたり、進捗状況を報告させたりして、全員にリーダーの役割を経験させます。
- 振り返りの「係あいあい会議」においては、個人の活動のよさを伝え合わせ、集会の成功のために、自他の活動の成果があったことに気付かせます。また、「あいあい会議」では、活動の成果に伴って、「学級の宝」を使えたことや「学級の宝」を増やせたことを学級全体の高まりとして共有させます。

(イ) 道徳的実践を促す視点から

- 題材や提案理由と向き合わせ、この活動を成功させるために必要な道徳的価値である「1 年生への思いやり」を「宝候補」とすることを確認して、話合い活動や実践に臨ませます。「やさしくする」「声をかける」は、下級生との交流活動だからこそ、意識させたい道徳的価値です。「やさしくする」「声をかける」が増やしたい宝であることも確認して実践に臨ませます。
- 実践活動中の帰りの会に設定する「よさ色見つけ活動」では、その日の活動について、「学級の宝（よさ色ピンク）」「宝候補（よさ色黄色）」を観点として自他の活動のよさを振り返らせることで、活動に含まれる道徳的価値に気付かせます。
- 「学級の宝」や「宝候補」を観点として認め合う話合い活動をさせたり、これから自分がどうしていきたいかを書かせたりすることで、自己の生き方を見つめさせます。

イ 「よさ色見つけ活動」 の実際

(ア) 「よさ色見つけ活動」 についてのオリエンテーション

帰りの会において、「よさ見つけ活動」 についてのオリエンテーションを行いました。下記の指導をしながら、「学級の宝」と「宝候補」の掲示をしていきました。そうすることで、この題材において観点としたい「学級の宝」と「宝候補」を意識させます。「よさ見つけ活動」をする際は、掲示したものを児童が見える場所に置き、活動のよさを思い起こす観点として活用できるようにしました。

オリエンテーションの記録	「学級の宝」 …○○○	「宝候補」 …○○○
・・・前略・・・		
T ₁	今日から「みんなえがおフェスタ」の準備を始める人もいるでしょうね。この「みんなえがおフェスタ」で使えると考えた「宝候補」は何でしたか。	
C ₁	「1年生への思いやりをもつ」です。	
T ₂	そうですね。「1年生への思いやりをもつ」の宝を増やせたら、1年生は？	
C ₂	1年生はうれしくなると思います。	
C ₃	1年生は喜んでくれると思います。	
T ₃	そうね、うれしくなって、喜んで、笑顔になってくれるかもね。1年生の笑顔が見られるといいですね。「3の○の宝」の中で、前の係頑張り週間の「あいあい会議」で使える宝になったのは？	
C _全	「進んで働く」、「挑戦する」、「協力する」、「意見を言う」	
T ₄	じゃあ、係頑張り週間の「あいあい会議」で宝になったのは？	
C _全	「役割を果たす」	
T ₅	そうね。この「役割を果たす」も、今回も多くの人が使って、水色ハートが付くといいね。「宝候補」は何があったかな。	
C _全	「よさを生かす」、「声を掛ける」、「優しくする」、「ありがとうの気持ちをもつ」	
T ₆	そうですね。宝として増やせそうですか。	
C _全	「優しくする」は使えそう。「声を掛ける」も。	
・・・後略・・・		

また、『よさ色見つけ』のやり方Ⅲのようによさ見付けのレベルを示しました。同じ係全員分の「よさ色」を見付けること（レベル1、2）、すべての「学級の宝」「宝候補」についてよさを見付けること（レベル3）を求めることで、共に活動する友達の活動のよさを様々な観点から見付けさせるようにしました。

(イ) 「よさ色通帳」

話し合い活動、実践活動期間の帰りの会に3分間の、「よさ色見つけタイム」を設けます（実践Ⅰ参照）。「よさ色通帳」に、活動のよさを見つける観点となった「学級の宝」「宝候補」とともに「よさ色メッセージ」を書かせるようにしました。

☆「よさ見つけのやり方Ⅲ」「よさ色通帳」は、講座授業事例集に載せています。

「よさ色見つけ」のやり方Ⅲ

「係がんばり週間」では、「3の○の宝」を使ったり、「3の○の宝」をふやしたりできた3の○のみなさん、今回の『1年生のためのみんなえがおフェスタ』でも、「3の○の宝」を使ったりふやしたりできるところでしょう。レベル3までできるように、見のがさず、見つけてください。

□レベル1	同じ係全員分、1つ目の「よさ色」を見付けられた。 (自分も入れて)
□レベル2	同じ係全員分、2つ目の「よさ色」を見付けられた。 (自分も入れて)
□レベル3	すべての「3の○の宝」「宝こうほ」について見つけようとするのができた。
□レベル4	ほかの係の友達の「よさ色」を見付けられた。

使いたい「3の○の宝」

やくわりをはたす

使える「3の○の宝」

進んではたらく ちようせんする
きようりよくする けんをさう

屋休みに進んで、自分の仕事の○○づくりをしていたね。やくわりをはたす宝をつかえているね。できあがった○はすてきだったよ。

ふやしたい「宝のこうほ」

よさを生かす
声をかける
ありがとうの気持ちをもつ
やさしくする
1年生へ思いやりをもつ

よさ色メッセージのれい







「○○をした方が1年生には分かりやすい。」と1年生のことを考えてアイデアを出していたね。やさしいね。

資料 1 よさ色見付けの観点






(ウ) 抽出児の「よさ色見つけ活動」の実際

抽出児Aの「よさ色通帳」の記録

「学級の宝」…  「宝候補」… 

	名前 (見付けた人)	よさ色 (宝・宝候補)	よさ色メッセージ
準備期間	同じグループ の友達A	 声をかける	自分から、「めいろをやった1年生にごほうびを作ろうよ。」と言ってきて、みんながまとまったから、すごいね。
	同じグループ の友達B	 1年生へ思いやりをもつ	ルールを書くときに「ひらがなで書いて、きれいに書いたほうがいいよね。」と言ったので、1年生が読みやすくていいと思ったよ。
	同じグループ の友達C	 やくわりをはたす	「家で作れる人は家でごほうび作ってきて。」と言うと、持ってきてくれたからびっくりしたよ。
	同じグループ の友達D	 よさを生かす	〇〇さんのよさを生かして、もり上げながらがんばっていたよ。
	自分	 やさしくする	めいろ係全いんにやさしくすることを心がけて、ちゅういすることはちゅういした。 ※準備期間中、他3名分記録
集会当日	めいろ係の みんな (自分も)	 きょう力する	今日は、1年生をめいろでえがおにして、「楽しかったね。」と言って帰ってくれたから、みんながんばったね。

抽出児Bの「よさ色通帳」の記録

	名前 (見付けた人)	よさ色 (宝・宝候補)	よさ色メッセージ
準備期間	同じグループ の友達A	 1年生へ思いやりをもつ	〇〇さんがわなげのわを大きくしたら1年生が入れやすいんじゃないとアドバイスをくれたので入れやすくなったよ。
	同じグループ の友達B	 声をかける	だんボールがゆらゆらしていたら、「ここにもう一つのだんボールを下にしいてみたら。」と声をかけてくれてありがとう。
	自分	 よさを生かす	しょう品を20こ作ってきたから、しょう品がちよっとふえた。 ※準備期間中、他9名分記録
集会当日	同じグループ の友達C	 声をかける	1年生が1回も入らなかったとき、〇〇さんが、おいしい、ナイスとかけ声を言っていたのでいいと思ったよ。
	同じグループ の友達D	 やさしくする	1年生がわなげをいつなげていいかわからなくなったとき、「今なげていいよ。」と1年生に思いやりをもっていらしいよ。 ※集会当日、他2名分記録

ウ 「あいあい会議」の実際

4 時目振り返り「あいあい会議」の記録

- T₁ 最初にみなさんに写真を紹介します。
(計画委員会、学級会、昼休み中の準備活動、集会活動の様子の写真を見せる)
- T₂ 1年生は、もらったプレゼントをたくさん見せてくれました。「楽しかった。これだけ回ったよ」と言って、スタンプカードを見せてくれましたよ。1年生はにこにこでしたね。
(集会活動中の1年生の写真、集会中の3年生の写真を紹介する)
では、今日は「みんなえがおフェスタ」を振り返って、これをしたいと思います。(「あいあい会議」と書いた札の一部分を見せる) 何ですか。

C_全 「あいあい会議」

T₃ 「あいあい会議」のあいは何ですか。

C_全 よさのを見つけ合い

T₃ よさのを見つけ合いと

C_全 みとめ合い

T₄ 今回やったのは何でしたか。

C_全 みんなえがおフェスタ

T₅ では、めあてを読んでください。

C_全 「あいあい会議」で、みんなえがおフェスタの宝をふやそう

T₆ 宝が増えるように、みんなで振り

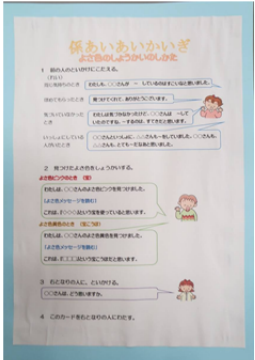
返っていきましょう。(スライド3/7) 今から「係あいあい会議」をします。「係あいあい会議」の仕方を説明します。今日の司会は1番さんですね。1番さんから見つけたよさ色の紹介をしてください。紹介し終わったら、2番の友達に、どうですかと聞いてください。2番の人は、何か一言答えてくださいね。一言を聞いたら、2番の人に「発表カード」を渡してください。この「発表カード」には、発表の仕方を書いています。2番の人が、次はよさ色の紹介をします。1番さんから順番に回して行ってください。

(スライド4/7)今日は2人紹介できたら合格です。もし3人以上紹介できたら◎です。ぜひ◎を目指してください。カードをこのように貼っていきますが、もし同じ名前の人が紹介されたら、付箋を上重ねて貼ってください。係の半分より多く、つまり3人より多く使っていたら、係の宝とします。

(スライド5/7)水色カードにたくさん

さんの宝が書いてあるカードがありますか。これは、「使える宝」のカードです。「使える宝」については、全てこの水色カードに貼ってください。では、宝の確認をしましょう。「使える宝」は何がありますか。

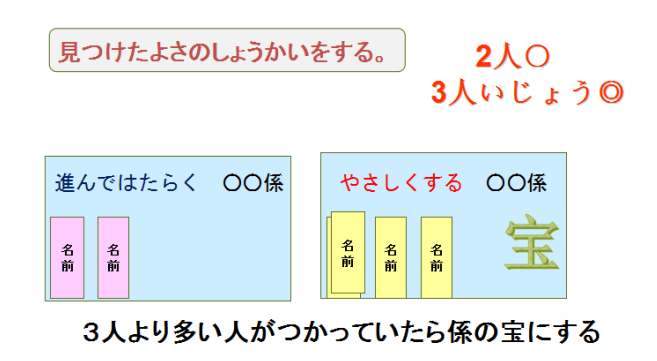
C_全 「協力する」「意見を出す」「進んで働く」「挑戦する」



発表カード

- といかけにこたえる。
- 見つけたよさのしょうかいをする。水色カードにふせんをはる。
- 右となりの人にといかける。「〇〇さんは、どう思いますか。」
- カードをとなりの人にわたす。

係あいあい会議説明プレゼンスライド3/7



見つけたよさのしょうかいをする。 2人〇 3人いじょう◎

進んではたらく 〇〇係

やさしくする 〇〇係

宝

3人より多い人がつかっていたら係の宝にする

係あいあい会議説明プレゼンスライド4/7

T₇ そうですね。4つはまとめて、このカードに貼ってくださいね。では、「使いたい宝」は何がありますか。

C_全 「役割を果たす」

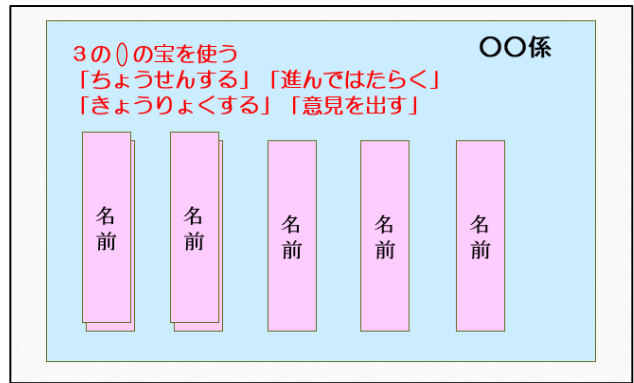
T₈ 「宝候補」は？

C_全 「よさを生かす」「声を掛ける」「1年生への思いやりをもつ」「ありがとうの気持ちをもつ」「優しくする」

T₉ (スライド6/7)では、係の宝についてです。付箋が2枚、これは係の宝になっていますか。

C_全 いいえ。

T₁₀ なっていませんね。係の宝にならなかったのは、司会者が黒板に貼ってください。係の宝になったカードは、後で代表に発表してもらいますので、係で持っておいてください。発表する人はくじで決めます。だれが発表するようになってもいいように、準備しておいてください。タイマーがなったら、そのとき発表している人を最後にまとめてください。まとめるのは、司会者さんお願いします。では、始めてください。



係あいあい会議説明プレゼンスライド5/7



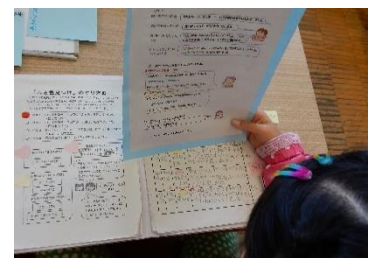
係あいあい会議説明プレゼンスライド6/7

めいろ係「あいあい会議」の記録

抽 A 今からめいろ係「あいあい会議」を始めます。見つけたよさを紹介し合いましょう。私から右回りで紹介していきます。私は、C1さんのよさ色黄色を見付けました。ルールを書くときに、「ひらがなできれいに書いた方がいいよね」と言っていたので、1年生が読みやすくていいと思ったよ。これは、「1年生への思いやりをもつ」宝を使っていると思います。C1さんは、どう思いますか。

C1 いいところを見付けてくれてありがとうございます。私は、C2さんのよさ色黄色を見付けました。1年生と話すとき、腰を落として「どれにする」など言ってくれてありがとう。これは、「1年生への思いやりをもつ」宝を使っていると思います。C2さんはどう思いますか。

C2 見付けてくれてありがとうございます。私は、C1さんのよさ色黄色を見付けました。C1さんは、抽Aさんに、「今日はこれを作って」と言って渡して、にこにここと笑って「ありがとう」と言ってくれました。これは、「ありがとうの気持ちをもつ」宝を使っていると思います。C3さんはどう思いますか。



見つけたよさを発表している様子



「水色カード」に付箋を貼っている様子

- T₁₁ 時間です。進めていいですか。発表者を決めます。(くじを引く) 発表者は3番、3番の人はカードだけ持ってください。黒板に貼ることで、自分たちの係の宝を発表します。みんなは、何係さんがどこに貼ったかよく見てください。3番さん、カードだけ持って立ってください。どうぞ貼りに行ってください。(各係の3番の児童が貼る)
- T₁₂ ○○さんが、もう少し「係あいあい会議」の時間があつたら、これとこれを言いたかったと言っていましたよ。みんなも言いたい付箋は残りましたか。
- C_全 はい。
- T₁₃ 残りましたね。残った付箋は、「3の○あいあい会議」で紹介してください。では、3年○組みんなで宝が使えたかどうか確かめていきます。さあ、「よさを生かす」の付箋を数えましょう。
- C_全 1、2、3、4、5、6、7、8、9、10個
- T₁₄ 「よさを生かす」宝候補について、係あいあい会議で紹介していない人はいますか。(数える) 3人。おしいなあ。半数以上にはなりませんでしたね。C₁さん、紹介してもらっていいですか。
- C₁ C₂さんのよさ色を見付けました。C₂さんは、○○さんのテープがなくなっているのにすぐ気付いて、「テープがなくなっているよ」と声をかけていました。そして、自分のテープを○○さんに貸してあげていました。やさしいなと思いました。よく見て気付くというC₂さんのよさを生かしていると思いました。
- T₁₅ C₂さんどう思いましたか。
- C₂ うれしかったです。
- T₁₆ C₁さんは、C₂さんのよさを分かっているから気付けたのですね。では、「声を掛ける」を数えましょう。
- C_全 (数える) 17 やったあ。
- T₁₇ 半数を超えました。宝にしていいですか。
- C_全 はい。
- T₁₈ 1年生への思いやりを数えましょう。(17) 宝になりましたね。C₃さん、メッセージを読んでもらえますか。
- C₃ 1年生が来てくれるように看板の色をきれいにカラフルに塗っていると、C₄さんが、「C₃さん、1年生のためにがんばっているね」と言ってくれたから、とても頑張ろうという気持ちになりました。
- T₁₉ C₃さんは、実は、自分のことを書いていました。みんなは、自分のよさ色を見付けるのははずかしいって言っていましたね。C₃さんは、友達に声を掛けてもらったから、これは自分のよさなんだって気付いたそうです。是非、C₄さんみたいに、声を掛けてほしいなと思います。では、「ありがとうの気持ちをもつ」はどうでしょう。(6人) 言えていない人はいますか。(4人が挙手)
- B₁ C₄さんのよさ色を見付けました。私が賞品を作っていたら、C₄さんが「ぼくも作るよ」と言ったけど、私が「いいよ」と言ったら、「ありがとうね。いつも作ってくれて」と言ってくれたので、がんばろうと思いました。
- T₂₀ 2人に拍手したい気分になりましたね。「いつもありがとうね」って言ってくれたから、がんばろうって思ったって。やっぱり、言葉は大切ですね。
・・・略・・・
- T₂₁ 「3の○の宝」、たくさん使えましたね。次、使いたい宝はどれかな。

右となりのお友だちへメッセージ!

- その友だちががんばっていたところやよかったところをほめるように書こう。
- これから自分がどうしたいかを書こう。
- これから3の○がどうなっていくといいと思うか書こう。

あいあいメッセージの書き方の説明スライド

C全 「よさを生かす」「ありがとうの気持ちをもつ」

T₂₂ 1年生から手紙をもらいました。中には、「きてよかった」「もっと遊びたかった」「やさしくしてくれてありがとう」ってたくさん書いてありました。ある男の子は「うれしくてやさしくて、今度はぼくたちで、できるか分からないけど何か招待してあげるね」と書いていました。3年生の活動が、1年生が招待したいって思える意欲をつくったんですね。良かったですね。

C全 はい。

T₂₄ 最後に「あいあいメッセージ」を書きましょう。右となりの人にメッセージを書いてください。友達頑張っていたところや良かったところ、これから自分がどうしたいかを書けると○です。これから3の○がどうなっていくとよいかについても書けると◎です。（書く時間5分）

T₂₄ 時間です。発表してくれる人はいますか。

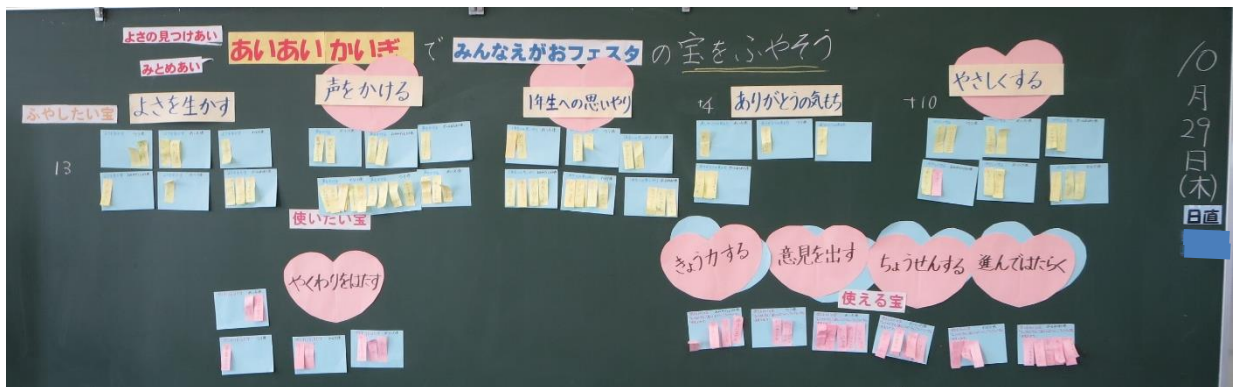
A₁ ○○さんへ、○○さんは、3の○の使いたい宝も使える宝も宝の候補も全部使って、準備も本番も頑張っていたよ。私も、○○さんみたいになりたいな。これからも、○○さんの力で、3の○を楽しくしてね。私もがんばるよ。

C₅ ○○さんへ。○○さんは、1年生のことを考えて、おりがみをたくさん作ってくれてありがとう。これから、私は宝をたくさん使えるようにしたいです。これから、たくさん宝が使えるような3の○をつくらうね。

・・・略・・・

T₂₅ これから、もっと笑顔いっぱいになれそうですね。すてきな3の○ができそうです。これからも、宝を増やして行ってください。

C全 はい。



「みんな笑顔フェスタ」を振り返る「あいあい会議」の板書

エ 授業を終えて

- 日替わりで係のリーダーの役割を担わせたことは、活動への意欲を高める点で有効でした。フォロー一になったときに、リーダーを助ける働きをする児童が多く出てきました。リーダーの立場での経験があったためだと考えます。
- 今回は、アンケートを元に教師で係の編成をしました。集団活動を得意としない児童へ配慮し、組ませた集団では、望ましい集団活動が行われ、児童の活動の成果も大きかったと思います。集団の編成の仕方を固定せずに、意図的に組ませた集団での活動も取り入れていきたいと思います。
- 振り返りの観点を「学級の宝」「宝候補」とすることで、意欲的に振り返り活動に臨ませることができたと思います。本題材において特に意識を促した「1年生への思いやりをもつ」「優しくする」「声を掛ける」は、「学級の宝」となりました。児童が、本題材のねらいを理解し実践を行った成果だと考えます。